

第15回宇宙開発委員会（定例会議）

議事次第

1. 日時 昭和51年6月30日(水) 午後2時～4時
2. 場所 宇宙開発委員会会議室
3. 議題
  - 通産省、文部省及び科学技術庁（研究調整局金属材料技術研究所、無機材質研究所及び宇宙開発事業団関係）の要望事項について

説明者	電子技術総合研究所企画室長	中山勝矢
	東京大学宇宙航空研究所教授	河村龍馬
	" "	小田 稔
	" "	大林辰蔵
	" "	倉谷健治
	科学技術庁研究調整局宇宙開発課長	雨村博光
	金属材料技術研究所企画課長	保坂彬夫
	" 材料強さ研究部第一研究室長	高橋仙之助
	無機材質研究所第6研究グループ総合研究官	岩田 稔
	宇宙開発事業団副理事長	松浦陽恵
	" 理事	高田茂俊
	" "	野島正義
	" "	

4. 資料

委15-1 第14回宇宙開発委員会（定例会議）議事要旨

- 委15-2 宇宙開発計画に関する要望事項(5)通商産業省
- 委15-3 " " (6)文部省
- 委15-4 CORSA-IIの計画について
- 委15-5 SEPAC計画のFirst SPACELAB 参加
- 委15-6 スペースシャトルによる宇宙科学研究
- 委15-7 宇宙航空研究所における液水エンジンの基礎開発について
- 委15-8 宇宙開発計画に関する要望事項(2)-2 科学技術庁(その2)

要望事項の審議の重点事項(案)

機関	テーマ	概要	計画部会における審議の重点事項	技術部会における審議の重点事項
建設省	測地衛星の開発 (レーザー反射球型)	56年度打ち上げを目標に開発に着手	開発の必要性	56年度打ち上げは可能か(衛星の開発、ロケットの整合性)、研究から開発へ移行のための条件は与っているか
			56年度打ち上げの妥当性	
科学庁	測地衛星の研究 (電波型等)	精度及び効率のより一層の向上を図った衛星測地システムの研究等		56年度打ち上げのレーザー反射球型測地衛星との関係 研究の方向等の妥当性
				研究の方向等の妥当性
科学庁	3軸姿勢制御系機器	研究開発の推進		研究の方向等の妥当性
技術庁	イオンエンジン	研究開発の推進	ETS-IIIへの搭載の妥当性	研究の方向等の妥当性 ETS-IIIへの搭載の妥当性(昭和50年6月の宇宙開発計画見直しに関する技術部会報告において提示された評価要件に照して評価を行う。)
科学庁	DASの技術	研究開発の推進		研究の方向等の妥当性
航空研究)	リモートセンシング用 高精度センサシステム	研究開発の推進	(関係各省庁からの要望が出た場合に、総合的に検討する。)	研究の方向等の妥当性

第14回宇宙開発委員会(定例会議)

議事要旨

- 1 日時 昭和51年6月23日(火) 午後2時～4時
- 2 場所 宇宙開発委員会会議室
- 3 議題
  - (1) 国連宇宙空間平和利用委員会法律小委員会第15会期の概要について(報告)
  - (2) 人事案件について
- 4 資料
  - 委14-1 第13回宇宙開発委員会(定例会議)議事要旨
  - 委14-2 国連宇宙空間平和利用委員会法律小委員会第15会期の概要
- 5 出席者
 

宇宙開発委員会委員長代理	綱 島 毅	
"          委員	吉 謙 雅 夫	
"          "          "	八 藤 東 禎	
"          "          "	斎 藤 成 文	
説明者		
郵政省電波監理局法規課課長補佐	鹿 島 威 男	

(1)

関係省庁職員等

- |                              |           |
|------------------------------|-----------|
| 科学技術庁研究調整局長                  | 大 沢 弘 之   |
| "          長官官房参事官           | 園 山 重 道   |
| 運輸省大臣官房参事官                   | 沼 越 達 也   |
|                              | (代理：右近)   |
| 気象庁総務部長                      | 宇 律 木 巖   |
|                              | ( " : 池田) |
| 郵政省電波監理局参事官                  | 門 田 博     |
|                              | ( " : 寛)  |
| 宇宙開発事業団システム計画部               | 平 林 忠 夫   |
| 事務局                          |           |
| 科学技術庁研究調整局宇宙企画課長             | 上 島 史 郎   |
| "          "          宇宙国際課長 | 塚 田 真 一 他 |

6 議事要旨

- (1) 前回議事要旨について
 

第13回宇宙開発委員会(定例会議)議事要旨が確認された。
- (2) 国連宇宙空間平和利用委員会法律小委員会第15会期の概要について(報告)
 

郵政省電波監理局法規課の鹿島威男課長補佐から、資料委14-2に基づいて説明が行われたのち、以下の質疑応答が行われた。

綱島：法律小委員会において合意された事項は、その後どう処理するのか。

鹿島：親委員会を通つたのち、国連総会に提出されて決議として採択される。

(2)

網島：そうなった場合、拘束力をもつのか。

鹿島：法的な拘束力はないが、各国は道義的責任を負うことになる。

(3) 人事案件について

人事案件について協議が行われた。